

「あまがさきし地域福祉計画」の評価・推進 にかかると市民意識調査

調査ご協力をお願い

- 市民の皆様には、日頃より尼崎市政に関するご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
- 本市では、平成 17 年 3 月に「誰もがその人らしく安心して暮らせる地域福祉社会の実現」を基本理念として地域福祉計画を策定し、現在、平成 28 年度までを計画期間とした第 2 期の計画推進に取り組んでおります。
- 今回の調査は、平成 29 年度からの第 3 期地域福祉計画策定に向けて、地域福祉の推進の基礎資料とするために、市民の皆様の幅広いご意見をおうかがいするものです。
- なお、この調査票は、満 20 歳以上の市民の中から、2,000 人を無作為に選り送付させて頂いております。
- この調査は無記名で、ご回答については、すべて統計的に処理し、本調査の目的以外に使用することはありません。
- お忙しい中、ご面倒とは存じますが、調査の趣旨をご理解のうえご協力いただきますよう、何卒よろしくお願いいいたします。

平成 28 年 5 月

尼崎市長 稲村和美

ご記入にあたってのお願い

- ☑ 調査票へのご記入は、あて名のご本人の方にお願いいいたします。ご本人がご記入できない場合はご本人の意思を確認の上、代理の方がご記入して頂いてもかまいません。
- ☑ ご記入いただいた調査票は、平成 28 年 6 月 17 日（金）までに、同封の返送用封筒にてご返送ください。（切手は不要です。）

本調査に関する問い合わせ

尼崎市 健康福祉局福祉部 福祉課 地域福祉推進担当

月～金曜日：午前 9 時 00 分～午後 5 時 30 分

電話：06 - 6489 - 6348 FAX：06 - 6489 - 6329

(用語集)

ボランティア	「自発的な意志に基づき他人や社会に貢献する行為」を指してボランティア活動と言われており、活動の性格として、「自主性(主体性)」、「社会性(連帯性)」、「無償性(無給性)」等があげられます。(厚生労働省ホームページより)
民生児童委員	民生委員法・児童福祉法に基づき、厚生労働大臣から委嘱されて各担当地域内で、生活上の問題、家族の問題、高齢者福祉、児童福祉などあらゆる分野の相談に応じています。
社会福祉協議会	尼崎市社会福祉協議会(社協)ではボランティア活動の支援や在宅福祉サービスなど、地域福祉の推進に関する各種事業を行っており、各地区(市内6カ所)社協支部事務局で、地域の実情に沿った事業を展開しています。
地域包括支援センター	地域包括支援センターは、地域で暮らす高齢者の皆さんを、介護・福祉・健康・医療などさまざまな面から総合的に支えるために市内12カ所設置し、総合相談・支援などを行っています。
ケアマネジャー (介護支援専門員)	要介護等の認定者にかかる心身の状況に応じ計画を立て、適切な介護サービスを利用できるように連絡調整を行う専門職です。
障害者相談支援事業所	障害のある人やその保護者、介護者の様々な相談に応じ、必要な情報の提供や助言を行う窓口です。
NPO	ある特定の社会的使命を追求するために、営利を目的とせず、民間の自発的な組織として、継続的に保健・医療・福祉の増進やまちづくりの推進など多様な活動を行い、何らかの社会サービスを提供している団体です。
要配慮者	本調査では災害対策基本法第8条に基づき、高齢者、障害者、乳幼児、妊産婦、その他の特に配慮を要する者をさします。
避難場所 (避難所含む)	災害時に避難する場所で、災害で自宅に居られなくなったり、そのおそれがあったりするときに避難する指定避難場所、津波・洪水などの時に避難する津波等一時避難場所、大規模火災等の時に避難する大火災避難場所のほか、福祉避難所があります。詳しくは市のホームページをご確認ください。
福祉避難所 (2次の避難所)	寝たきりの高齢者、障がい者、妊婦など、一般に避難所で共同生活が困難な人が安心して避難生活ができるよう配慮された避難所。詳しくは市のホームページをご確認ください。
防災マップ	平成26年12月、市民の皆様へ全戸配布しました「尼崎市防災ブック(保存版)」に同封している各種ハザードマップ(津波、内水、高潮、洪水)をいいます。

(尼崎市地図)



「あまがさきし地域福祉計画」の評価・推進にかかる市民意識調査

この調査は、「誰もがその人らしく安心して暮らせる地域福祉社会の実現を目指して」を基本理念として取り組む「あまがさきし地域福祉計画」の進捗を図るとともに、さらに取り組みを進めるために、みなさんの地域での関わりや考え方をおうかがいするものです。

◎ あなたのことについておたずねします。

問1 あなたの性別をおうかがいします。
【 は1つだけ】

- 1 男性 2 女性 3 その他 ()

問2 あなたの年齢をおうかがいします。
【 は1つだけ】

- 1 20 歳代 2 30 歳代 2 40 歳代
3 50 歳代 4 60 歳代 5 70 歳代
6 80 歳以上

問3 あなたの家族構成についておうかがいします。
【 は1つだけ】

- 1 ひとり暮らし
2 夫婦のみ
3 親子（親族の同居含む）
4 3 世代（親族の同居を含む）
5 兄弟姉妹など親族世帯のみ
6 その他

問4 現在のお住まいの地区についておうかがいします。
【 は1つだけ】
(前ページの地図を参照ください。)

- 1 中央地区 2 小田地区 3 大庄地区
4 立花地区 5 武庫地区 6 園田地区

問5 現在の住居にお住まいになってどれ位ですか。
【 は1つだけ】

- 1 1 年未満
2 1 年以上 5 年未満
3 5 年以上 10 年未満
4 10 年以上 20 年未満
5 20 年以上

◎ 地域との関わりについておたずねします。

問6 あなたは日頃から身近な地域の人との交流がありますか。
【 は1つだけ】

- 1 ある
2 あいさつ程度はする
3 ない

問8へ

問7 あなたは身近な地域の人とどのような交流がありますか。
【 はいくつでも】

- 1 世間話、立ち話をする人がいる
2 趣味活動などを一緒にする人がいる
3 家族ぐるみでの交流のある人がいる
4 困ったことがあった時に、相談できる人がいる
5 その他（自由記述）

問9へ

問8 身近な地域の人と交流がない主な理由は何ですか。
【 はいくつでも】

- 1 必要性を感じないから
2 近所づきあいが面倒だから
3 時間に余裕がないから
4 転入して間もないから
5 将来引越すから
6 その他（自由記述）

◎ ボランティア活動など地域の支え合い活動についておたずねします。

問9 あなたは、ボランティア活動など地域の支え合い活動()に参加していますか
【 は1つだけ】 職場、学校等で取り組んでいる地域でのボランティア活動を含む

1 はい

【具体的な活動内容を記述してください。】

[]

2 いいえ

問12へ

問10 あなたが、ボランティア活動など地域の支え合い活動に参加したきっかけは何ですか。
【 はいくつでも】

- 1 近所や地域の人に誘われたため
- 2 ボランティア講座などの受講
- 3 市報や各種ホームページなどでの募集をみたため
- 4 その他(自由記述)

[]

問11 あなたがボランティア活動をする中で、困っていることはありますか。
【 はいくつでも】

- 1 活動メンバーが不足している
- 2 活動メンバーが固定化し、新しい人がはいつてこない(高齢化している)
- 3 活動のための資金が不足している
- 4 活動のための場所がない
- 5 その他(自由記述)

[]

問13へ

問12 ボランティア活動など地域の支え合い活動に参加していない理由は何ですか。
【 はいくつでも】

- 1 福祉協会(自治会・町会)がないため
- 2 仕事や家事などで時間に余裕がないため
- 3 ボランティア活動などの情報を知らないため
- 4 参加するきっかけがないため
- 5 一人では参加しづらいため
- 6 興味・関心がないため
- 7 地域とのかかわり合いを持ちたくないため
- 8 その他(自由記述)

[]

問13 あなたやあなたの身近な人、あるいは地域の人困っていて必要と感じているボランティア活動はありますか。【 はいくつでも】

- 1 安全確認など日常的な見守り
- 2 ゴミ出しや買い物などの日常的な支援
- 3 身体的な介護
- 4 コミュニケーション(手話・要約筆記・音訳・点字など)の支援
- 5 ふれあい喫茶などの交流活動
- 6 一時預かり等の子育て支援
- 7 災害時の避難支援等の防災活動
- 8 特にない
- 9 その他(自由記述)

[]

問 14 様々な方が、ボランティア活動など地域の
支え合い活動に積極的に参加するためには、
どういった条件や仕組みが必要だと思います
か。【 はいくつでも】

- 1 自分の時間の都合に合わせて活動できること
- 2 自分の体力に合わせて活動できること
- 3 自分の住む地域で活動できること
- 4 自分の住む地域以外で活動できること
- 5 知識や資格を取得できる仕組みがあること
- 6 自分の知識や経験、技能を活かせること
- 7 活動している団体の情報や活動内容がホーム
ページなどでいつでも確認できること
- 8 友達や家族と一緒に活動できること
- 9 交通費など実費相当の費用の支援があること
- 10 その他（自由記述）

[]

問 15 今後、あなたが、ボランティア活動など地
域の支え合い活動に参加する場合、どの分野
に興味や関心をお持ちですか。
【 はいくつでも】

- 1 高齢者、障害者、子ども等の見守り活動
- 2 支援を必要とする方へのゴミ出しや買い物
などの日常的な支援
- 3 高齢者、障害者等の身体的な介護
- 4 障害者のコミュニケーション（手話・要約筆
記・音訳・点字など）の支援
- 5 ふれあい喫茶など地域の高齢者の方などが
集まる交流活動
- 6 一時預かりなどの子育てに関する支援
- 7 要配慮者（ ）の避難支援等の防災活動
P 1 用語集を参照
- 8 興味・関心はない
- 9 その他（自由記述）

[]

問 16 あなたが、高齢者や障害者等の見守り・支
えあい活動に参加する場合、活動しやすいと
思われる範囲をおたずねします。
【 は1つだけ】

- 1 福祉協会（自治会・町会）の区域
- 2 社会福祉連絡協議会（連協）の区域
- 3 小学校の区域
- 4 中学校の区域
- 5 その他（自由記述）

[]



◎ 様々な困り事について

問 17 あなたが日常生活において感じている不
安には、どのようなものがありますか。
【 はいくつでも】

- 1 収入や生活費のこと
- 2 自分や家族の健康のこと
- 3 自分や家族の老後の生活のこと
- 4 人間関係のこと（家族や友人、近隣など）
- 5 子育てに関すること
- 6 介護、介助に関すること
- 7 仕事に関すること
- 8 住まいのこと
- 9 相談できる相手がいないこと
- 10 災害にあった時のこと
- 11 特になし
- 12 その他（自由記述）

[]

問 18 あなたが、困り事があった時に相談できる人（窓口）はだれですか。【 はいくつでも】

- 1 親・子・兄弟姉妹
- 2 親・子・兄弟姉妹以外の親族
- 3 友人、知人
- 4 近所の人
- 5 自治会の役員
- 6 民生児童委員（ ）
- 7 市役所（各窓口）（ ）
- 8 社会福祉協議会（ ）
- 9 地域包括支援センター（ ）
- 10 ケアマネジャー（ ）
- 11 障害者相談支援事業所（ ）
- 12 福祉施設や福祉サービス事業所
- 13 医療機関の医師、相談員など
- 14 NPO（ ）など民間団体
- 15 地域のボランティア

P
1
用語集参照

- 16 相談できる人はいない
- 17 相談しようと思わない

問 19 「相談できる人がいない」、または「相談しようと思わない」を選択した理由は何ですか。【 はいくつでも】

- 1 相談できる人（窓口）を知らないため
- 2 相談の仕方がわからないため
- 3 困り事を他人に知られたくないため
- 4 他人に迷惑をかけたくないため
- 5 他人に干渉してほしくないため
- 6 相談しても無駄だと感じているため
- 7 その他（自由記述）

問 20 暮らしの困りごとに関する制度を調べる時の情報の入手先は何ですか。【 はいくつでも】

- 1 市報
- 2 市の各窓口（コールセンター含む）
- 3 インターネット
- 4 地域の掲示板や回覧板
- 5 公共施設の窓口にあるチラシ
- 6 社会福祉施設、医療機関
- 7 友人、知人などからの口コミ
- 8 調べたことはない
- 9 その他（自由記述）

◎ 福祉事業者（NPO 法人含む）について

問 21 あなたが、地域の福祉事業者に期待することはなんですか。【 はいくつでも】

- 1 子どもから高齢者まで、様々な方が利用できる居場所づくりへの協力
- 2 地域活動のための施設や設備の地域住民への開放
- 3 地域活動への参加・協働
- 4 地域で困りごとの相談を受ける窓口の設置
- 5 地域への福祉等に関する情報発信
- 6 事業所の行事等の参加案内
- 7 特に期待することはない
- 8 その他（自由記述）

◎ 災害時の支援についておたずねします。

問 22 地域の避難場所（避難所含む）がどこにあるのかご存じですか。【 は1つだけ】

- 1 知っている
- 2 知らない

問 23 福祉避難所（2次的避難所）をご存じですか。【 は1つだけ】

- 1 知っている
- 2 聞いたことはあるが、詳しくは知らない
- 3 知らない

問 24 あなたが災害時の避難に際して、安否確認等の声をかけをしてもらいたいと思う人を教えてください 【 は1つだけ】

- 1 近所や地域の知り合いの人
- 2 自治会・町会
- 3 民生児童委員
- 4 消防
- 5 警察
- 6 特にない
- 7 その他（自由記述）

[]

問 25 災害時の要配慮者（P1用語集参照）に対する避難支援等の体制づくりに取り組むため、市では、ご本人の同意のもとで名簿を作成し、地域（民生委員等）へ提供を行っていることをご存知ですか。【 は1つだけ】

- 1 知っている
- 2 聞いたことはあるが詳しくは知らない
- 3 知らない

問 26 地域にお住まいの要配慮者の避難支援のために、あなたが日頃から取り組んでいることはありますか【 はいいくつでも】

- 1 地域の要配慮者の把握
- 2 防災マップの確認
- 3 要配慮者の支援を想定した避難訓練の参加
- 4 要配慮者への日頃からの防災の声かけ
- 5 取り組んでいることはない
- 6 その他（自由記述）

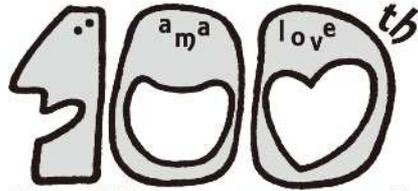
[]



～ ご協力ありがとうございました。～

無記名のまま、同封の返信用封筒に入れて、切手をはらずに
6月17日（金）までに郵便ポストに入れてください。

知れば知るほど“あまがすき”



Happy100th anniversary Amagasaki